

独立行政法人国立精神・神経医療研究センター  
国際セミナー

日時：平成 24 年 2 月 20 日（月）18：00 ～19：00

場所：研究所 3 号館セミナー室

演者：Bruno Gran 博士

演題：自然免疫による多発性硬化症自己免疫病態の調節

内容紹介：

Bruno Gran 博士はヨーロッパを代表する神経免疫学者の一人で、米国 NIH やペンシルバニア大学などでの研究生活を経て、現在は英国ノッチンガム大学の神経内科部門で多発性硬化症（MS）の病態や治療法開発に関する研究を進めておられます。3年前より英国王立アカデミーのグラントにより神経研究所免疫研究部と共同研究を進めています。今回は Springer 社から刊行予定の MS モノグラフ編集や共同研究のために二回目の NCNP 訪問となります。セミナーでは多発性硬化症の自己免疫応答の調節機構の中でも、自然免疫系を介した免疫制御に関する研究について紹介していただく予定です。神経内科医としての視点から、MS の最新治療について興味あるお話を伺えると思いますので、基礎から臨床まで、MS に関心を持たれる多くの方々のご参集をいただければ幸いです。

担当・連絡先： 免疫研究部 山村隆